

6 - 11 琵琶湖周辺における重力変化(2)

Gravity Changes Observed Near Lake Biwa (2)

京都大学理学部
Faculty of Science, Kyoto University

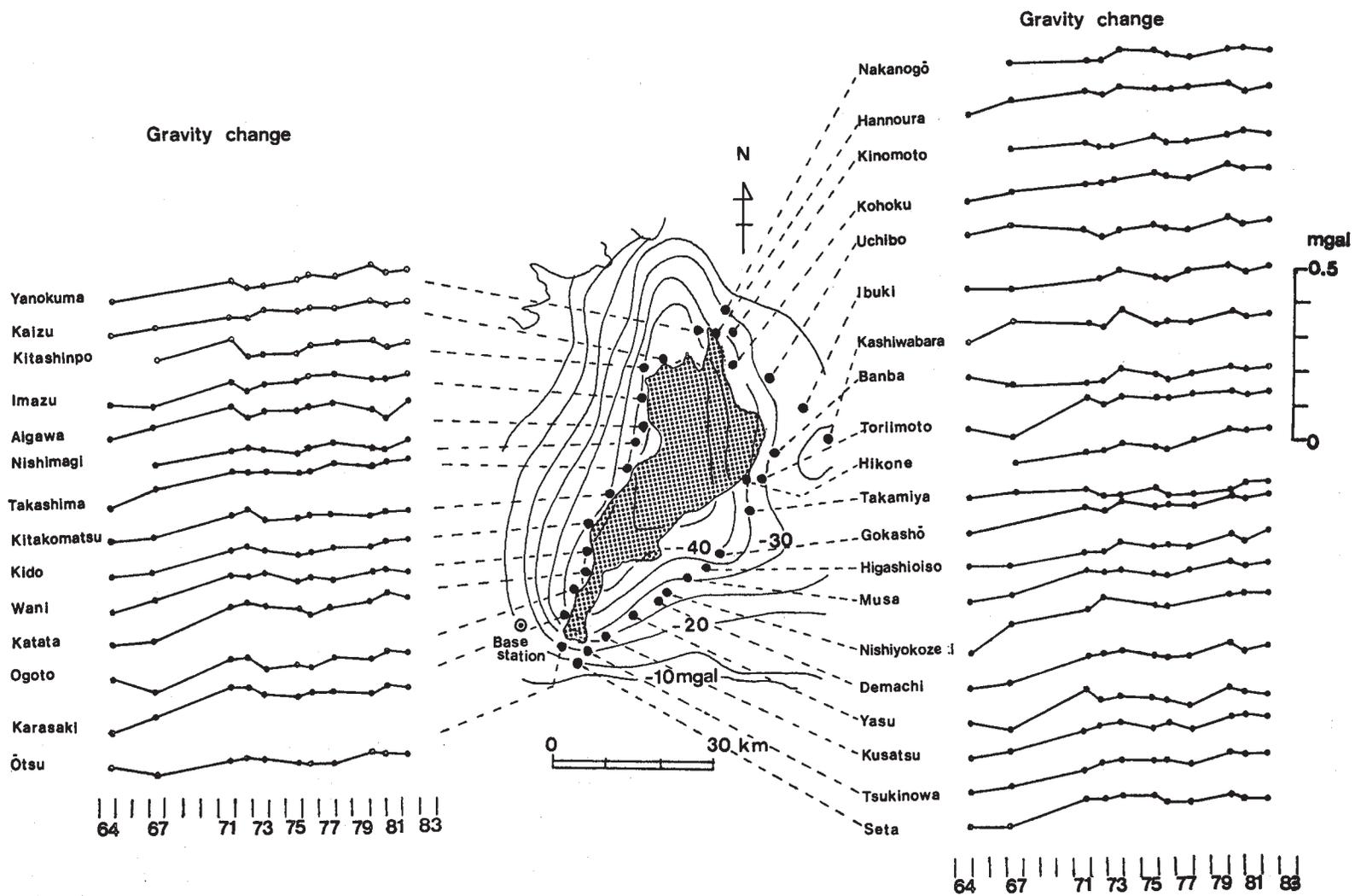
琵琶湖周辺においては、1964年以降、琵琶湖周辺での重力変化を検出するために、ラコスト重力計を用いて、精密重力測定を繰り返し行なっている。とくに、1971年以降は、同じ重力計G-196を用い、同じ測定方法を採用して、精密重力測定を実施している。¹⁾最近の重力測定は、1982年2月～3月に実施された。

第1図は、京都大学理学部地球物理学教室重力基準点の重力値が不変であると仮定して求めた各測定点での見かけの重力変化である。

その結果をみると、前回の測定(1981年3月)に比較して、琵琶湖北西岸(飯浦～西万木)において、一様に、 $20 \mu \text{ gals}$ 程度の重力値の増加が認められる。その他の地域においては、顕著な変化は認められない。(重力の時間的変化の観測班・総合移動観測班)

参 考 文 献

- 1) Nakagawa, I, and M, Satomura, : Gravity change observed near Lake Biwa, Japan, Bull. Geod., **51** (1977), 213 - 217.



第1図 琵琶湖周辺における重力変化（1964～1982年）

Fig. 1 Gravity changes observed near Lake Biwa(1964-1982).